

小規模多機能型居宅介護 サービス評価

【様式集】

◆自己評価

スタッフ個別評価・・・・・・・・・・（ス-①～⑨）

◆小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年 10月14日 (17:00 ~)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー ■池野 ■大野 ■小野 ■茶谷 ■有川 ■小澤 ■平瀬

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	9人	2人	0人	13人

前回の改善計画

利用者様の情報変化の確認をするために、フェイスシートを定期的にチェックすること。
 また、職員の空いた時間は他の職員の手助けではなく、なるべく利用者様とコミュニケーションをとり、情報を引き出す。それにより利用者間に信頼され、細かな変化にも気付ける。気づいたことは記録や上司に共有し、様々な変化に対応しフェイスシートに起こし全員が対応できるようにする。

前回の改善計画に対する取組み結果

スタッフアセスメントや担合記録をチェックして情報交換をしている。次回計画は現状維持でフェイスシートも定期的にチェックして、プロフィールに目を通して確認としてサインを入れるようにする。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	1	11	0	1	13
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	3	9	1	0	13
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	6	6	1	0	13
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	2	8	3	0	13

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができています
 本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができています。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

出来ていない点に関してばらつきはあったが出来ている人が多く、意見の中で気になる点に関して改善の話し合いを行った。

- ・趣味など情報が理解できない→プロフィールの確認
- ・フェイスシートに載せる内容なのか判断がつかない→変更があったらメモ書きとフェイスシートをコピーして赤字で書く
- ・家族の許可→本人に聞く ・意識してチェックしてない→業務連絡のように読んだらサインをする

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

利用者様の情報変化の確認をするために、フェイスシート、プロフィール、利用者予定を定期的にチェックすること。
 また、職員の空いた時間は他の職員の手助けではなく、なるべく利用者様とコミュニケーションをとり、情報を引き出す。それにより利用者間に信頼され、細かな変化にも気付ける。気づいたこと記録や上司に共有し、様々な変化に対応しフェイスシートに起こし全員が対応できるようにする。
 次回計画は現状維持でフェイスシートも定期的にチェックして、プロフィールに目を通して確認としてサインを入れるようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年 10月14日 (17:00 ~

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー ■池野 ■大野 ■小野 ■茶谷 ■有川
■小澤 ■平瀬

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	8人	3人	0人	13人

前回の改善計画
ケアプランを定期的にチェックして利用者「したいこと」やその変化を知る。 また、利用者の考えていること、職員の考えていることのスレを解消するために職員同士で利用者の希望をチェックや思案。利用者様とのコミュニケーションを増やし、利用者様の希望や生活などをアセスメントする。
前回の改善計画に対する取組み結果
利用者様がしたいことに対して行動はできている

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	1	7	5	0	13
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	10	1	1	13
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	6	5	1	13
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	6	4	2	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
本人の当面の目標「～したい」がわかっています	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていない	
・意思疎通が困難な方は目標やしたいことが理解困難→フェイスシートや家族を聞き取りする。ある程度情報収集できたら想像をすることが大切です	
・潜在的ニーズを理解することが困難→時間をかけて引き出す	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
利用者様とコミュニケーションや生い立ちなどを想像して情報収集をする。	
その都度にプロフィールを更新する。また、更新の度にサインをして確認をとる	
更新のサインはみんなが目をしっかり通しているかの確認を含みます	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年 10月 14日 (17:00～)

3. 日常生活の支援

メンバー ■池野 ■大野 ■小野 ■茶谷 ■有川
■小澤 ■平瀬

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	7人	1人	2人	13人

前回の改善計画	利用者様のプロフィールの作成。スタッフ一人に利用者様2～3名を振り当て、プロフィールをまとめていく。プロフィール情報は担当だけでなく職員全員でヒアリングを行い共有する。
前回の改善計画に対する取組み結果	プロフィール作成済み

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	1	1	8	3	13
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	5	8	0	0	13
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	8	2	2	13
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	4	9	0	0	13
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	2	10	1	0	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができています 本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有しています 共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できています	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていない	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
プロフィールは新しい利用者様が増えたるたびに担当を決め割り当てる。職員は利用者様に聞き取りをしてその都度更新していく。また、更新の度に確認のためサインをする。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年 11月 23日 (17:00~)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー ■池野 ■大野 ■小野 ■茶谷 ■有川 ■小澤 ■平瀬

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	9人	1人	0人	13人

前回の改善計画
利用者様のプロフィールの作成。スタッフ一人に利用者様2~3名を振り当て、プロフィールをまとめていく。プロフィール情報は担当だけでなく職員全員でヒアリングを行い共有する。 開成町のことを知るためにマップの作成。開成町の道路や役場、病院、避難場所、公民館、などが把握できるように職員と利用者様で作成し開成町を知ると共に利用者様のヒアリングを行っていく。
前回の改善計画に対する取組み結果
プロフィールの作成、マップ作りを通して利用者様、開成町をしることが出来たと感じています。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1	9	2	2	13
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	7	4	4	13
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	6	6	6	13
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	2	8	8	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解しています	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握ができていない	
その他職員の疑問内容	
認知症や会話が出来ない利用者様について	
生活スタイルについては普段の行動や訪問、掃除などを見ると見えてくることがあるので日頃の観察が重要である。	
私たちが家で何をしていると質問されても答えるのが困難なため。認知症の方は今までの暮らしを知ることも普段を知ることに重要である。	
プロフィールを見る時間がない	
これに関しては、スタッフが協力して時間を作る必要がある。確認表も作成する	

吉田島高校との交流以外に何かできることがあるのか？

イベント交流について、ボランティアを外部から呼ぶ、文命中との交流、職場体験、企業の祭り参加、文化祭、地域のイベント(ゴミ拾いやお祭り)などが候補に上がった。

現段階では外部から呼ぶのは困難なため、今年は地域活動に 1 回以上参加することに重点をおくつもり。ゴミ拾いや文化や企業の祭りなど。

民生委員とは？

民生委員については民生委員法に基づいて厚生労働大臣から委嘱される非常勤の地方公務員で、地域住民の生活や福祉全般に関する相談・援助活動を行う役割を担っている人物。主に住民の相談、支援、福祉活動を行っている。また、住民と機関を繋ぐパイプの役割も担っている。

次回までの具体的な改善計画

(200 字以内)

地域活動に 1 回以上参加する。

(ゴミ拾い、お祭り など)

事一④

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年 11月 23日 (17:00~)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー ■池野 ■大野 ■小野 ■茶谷 ■有川 ■小澤 ■平瀬

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	9人	2人	0人	13人

前回の改善計画
町役場パンフレットなどを用いて地域資源の理解を深める。地域資源とは何か、その活用方法をまとめたものを作成。情報共有で入浴の対応や処置の対応といった、次回の介助者が困惑しないように細かな変化を書面や記録に残すことの徹底を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果
しっかり目標としたことは出来ているが周知不足もありました。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	2	5	4	0	13
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	5	6	1	1	13
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	4	6	2	0	13
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	7	5	0	0	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができています	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
地域資源が理解出来ていないスタッフがまだ多い	
地域資源について	
地域資源はお祭りや買い者にいくスーパーなども開成町の資源の一つで生活するために皆活用しています。	
高齢者のための地域資源が開成町にありその内容については掲載済みの為、個々で確認をお願い致します。	
町内イベントの活用	
町内イベント活動の情報収集については、大野さんが営業活動の通りで役場に行って広報をもらってくる。掲載します。	
入浴介助時の情報収集について	
情報をインプットして間があると忘れるに関しては他の職員に聞く	

次回までの具体的な改善計画

(200 字以内)

町役場パンフレットなどを用いて地域資源の理解を深める。地域資源とは何か、その活用方法をまとめたものを作成。
情報共有で入浴の対応や処置の対応といった、次回の介助者が困惑しないように細かな変化を書面や記録に残すことの徹底を行う。

事一⑤

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年 11月 23 日 (17:00~)

6. 連携・協働

メンバー ■池野 ■大野 ■小野 ■茶谷 ■有川
■小澤 ■平瀬

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5人	5人	2人	1人	人

前回の改善計画	上長は上長が自治体や地域包括支援センターの会議への参加し連携を深める。 職員は地域活動の積極的な参加。学校や保育園などとの積極的な連携を継続して行っていく。 出来ている点の継続。
前回の改善計画に対する取組み結果	出来ています

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?	2	3	1	6	13
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	2	3	1	6	13
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?	2	5	1	4	13
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	6	3	0	3	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れます
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 無し
---------	-------------------------------------

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 地域の機関団体の会議には池野が出席しており、保育園との交流もしている 改善点は現状維持 外部計画に関しては改善計画を基に行動していく
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年 12月 23日 (17:00 ~ 18:00)

7. 運営

メンバー ■池野 ■大野 ■小野 ■茶谷 ■有川
■小澤 ■平瀬

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	3人	9人	人	13人

前回の改善計画
まずは、呼ぶのではなく地域活動に積極的に参加していく。 地域活動を調べ、施設に掲示。利用者様を含め、地域活動に参加を促す。 例、地域のごみ拾い。お祭り。
前回の改善計画に対する取組み結果
地域活動への参加が難しい状況です

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	3	5	5		13
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	3	8	1	1	13
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	6	2	3	13
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	1	6	4	2	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
事業所のあり方について、職員として意見を言うことができます	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
無し	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
地域活動を調べ、施設に掲示。利用者様を含め、地域活動に参加を促す。 例、地域のごみ拾い。お祭り。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年 12月 23日 (17:00 ~ 18:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー ■池野 ■大野 ■小野 ■茶谷 ■有川
■小澤 ■平瀬

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	6人	5人	1人	13人

前回の改善計画	改善計画の一つとして、職場にピックアップした研修を月ごとに掲示します。 関心のある研修を見つけて職員にスキルアップを促し参加しやすいようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	出来ています。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	6	4	1	2	13
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	3	2	3	5	13
③	地域連絡会に参加していますか	1	2		10	13
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1	8	3	1	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 研修(職場内・職場外)を実施・参加しています
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 無し
---------	-------------------------------------

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 改善計画の一つとして、職場にピックアップした研修を月ごとに掲示します。 関心のある研修を見つけて職員にスキルアップを促し参加しやすいようにする。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年 12月 23日 (17:00 ~ 18:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー ■池野 ■大野 ■小野 ■茶谷 ■有川
■小澤 ■平瀬

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	9人	2人	人	13人

前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み結果
年後見人制度を調べて職員全員が理解する。 理解した上で、再度利用者様に対応して成年後見人制度が必要か判断する。 必要がある利用者様がいる場合は上長に報告する	後見人制度に関して知識が少なかった方も理解力が向上しました。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	9	3	1	0	13
②	虐待は行われていない	12	1	0	0	13
③	プライバシーが守られている	8	5	0	0	13
④	必要な方に成年後見制度を活用している	2	5	5	1	13
⑤	適正な個人情報の管理ができている	6	7	0	0	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
身体拘束、虐待は行われていない。 (身体拘束・高齢者虐待防止の強化月間を設定し、身体拘束・高齢者虐待を無意識に行わないようにミーティングを実施している)	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
無し	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
理解した上で、再度利用者様に対応して成年後見人制度が必要か判断する。 必要がある利用者様がいる場合は上長に報告する。	

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	医療法人 勝又	代表者		法人・事業所の特徴	開成町に立地しており、法人内に病院、老人介護保健施設、グループホームといった多様な施設が近隣に存在しており、利用者様のニーズに合わせて柔軟に対応しています。個別の事情に合わせて柔軟に「通い」「訪問」「宿泊」のサービスを組み合わせ、一人一人の暮らしに365日対応しています。地域との関わりも祭りや近隣の高校のイベントの参加や保育園との交流を積極的に行っています。
事業所名	令和の郷	管理者	池野		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	1人	3人	0人	0人	2人	0人	1人	0人	8人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	常勤職員だけでなく勤務職員で出席できる方を前回より増やし、全員に周知する。 改善計画に意識が持てるように改善計画の掲示を行う。	会議を行う時間が残業時間になる為、全員参加することは無かったが半数以上は毎回参加があった。 欠席の方にしっかり共有。 改善計画は目の届く位置に掲示したが、全員に意識を持ってもらう事は難しかった。	改善計画に対する前向きな姿勢が見られる 客観的な評価が出来ている	全員が意識して改善を行なうのは困難だったので掲示方法を考え、全職員が見えて意識できるように工夫をし、改善計画に意識が持てるように工夫する。
B. 事業所のしつらえ・環境	オカリナ教室の告知 事業所としては今の活動の現状維持	オカリナ教室の宣伝を行い外部からの参加もありました。 ⇒5月よりオカリナ教室が令和の郷ではなくなり 日中はカーテンも空けオープンな環境で外からも中からも見えるようになっている施設環境になっていました。 保育園や高校の生徒、ボランティア様もたくさん来ていただいた。	ついて門や玄関に鍵がかかかっていない状態で注意を怠ると利用者様が勝手に出てしまう可能性があるのでは？	環境に関してはカーテンを開けて外からも中からもオープンな環境、綺麗で異臭などない施設の維持。 今期は令和の郷でケアカフェを在宅介護部門で実施予定なので横のつながりも深めていくことを目標にします。
C. 事業所と地域のかかわり	現状維持 事業所として今の活動を継続し続けていく。	地域のごみ拾いの参加 どんど焼きへの参加 吉田島高校のイベント参加 町のお祭りに参加	地域でこの施設を知っている人は多く、実際に利用できるのか直接、間接に情報を得ようとしていると感じる 今もコロナ感染が介護施設を中心に発生している報道がされているので積極的に事業所を訪問するのをためらう傾向がある 利用者様に付き添う形でスタッフの方々が地域の行事に参加されているのを確認できる	今後も地域のどんど焼き、お祭りの参加、地域のごみ拾いの参加、高校のイベント参加を継続的に行う。発展として高校の他の学科との交流を予定している。 内容としてはベンチ作りの作成をお願いし出来たベンチで外での交流を広げていく。

<p>D. 地域に出向いて 本人の暮らしを 支える取組み</p>	<p>現状維持 事業所として今の活動を継続し続けて いく。</p>	<p>施設の中だけではなく、外出を行い景色や 花など季節を感じられるレクリエーション の実施。 お祭りや地域のイベントの参加し、コミュ ニケーションの場を作れるレクリエーション の実施 バーベキューを施設で行い利用者様の家族 や役場の方を招待し交流の場を作っている</p>	<p>町内の飲食店へ出かけたり近隣の公園等へ の季節の変化を感じる外出も出来ている</p> <p>施設で行われたバーベキューに招待された り、地域のどんど焼きに車椅子の方を職員 がお連れになり、住民の方々と楽しまれて いる姿を見られました</p>	<p>季節にあった外出レクリエーション、外食 のレクリエーション バーベキューを年1回行い利用者様の家 族、利用者様、役場の方との交流場を作るこ との継続。</p>
<p>E. 運営推進会議を 活かした取組み</p>	<p>運営推進会議の議事録をしっかりともう 1度確認を行い、意見、改善が ある場合には会議にて話し合いの場を 設ける必要がある場合は行う。 大事な内容は掲示、周知の再度徹底。</p>	<p>運営推進会議に職員も参加し行った内容の 共有など行っている。</p>	<p>運営推進会議では常に情報を公開して頂い ている。またその改善点や出来ない理由、 原因についても報告が行われている 民生委員も運営推進会議に参加しているが 地域の心配な方の情報を個人情報保護の制 約があり、具体的な質問に本人の承諾があ れば情報共有ができる場合がある</p>	<p>今後も運営推進会議に職員も参加できるよ う継続して行う。 決まった内容を全職員に共有していくこと の継続です。</p>
<p>F. 事業所の 防災・災害対策</p>	<p>地域の防災訓練に参加する。 事業所の防災訓練日を掲示します。</p>	<p>地域の防災訓練の参加は出来ていなかった。</p>	<p>自治会防災安全課は積極的に防災訓練を行 う方針がなく今後前向きに検討する</p> <p>水害、地震、富士山噴火等身近に発生が予 想される大災害に対して、より自治会長と の情報共有を含む連帯の確認が必要</p>	<p>現防災マニュアルの更新、避難物資の足り ていない部分の把握、調達。保存期限のリス トアップ、期限が近くなったときに防災訓 練を通しての試食の実施を考えていく。</p>